

会議結果報告

1 会議の名称

第4回光市中学校部活動改革推進協議会文化芸術活動推進部会

2 開催日時

令和7年10月20日（月）10時00分～10時50分

3 開催場所

教育委員会2階会議室

4 出席人数

委員6名、事務局5名、報道関係者1社

5 公開・一部非公開の別

公開

6 会議の議事録（要旨）

（1）開会

（2）委嘱状交付

（3）議事 ※内容は資料のとおり

ア 所管説明

進捗状況について

イ 協議事項

（ア）情報発信について

体験会の周知の実施、地域クラブ出張体験会の実施、「令和7年度地域クラブ紹介 in 光」の開催について、配布資料に沿って説明
⇒事務局案のとおり代表者会議に報告することとした。

（イ）部活動の地域移行に係る支援について

国の令和8年度予算の概算要望で、地域クラブ活動団体に対する活動費等の補助や、経済的に困窮する世帯への支援について示されていることから、本市においても国や県の動向を注視しながら支援を検討する必要があることを配布資料に沿って説明

⇒国や県の動向を注視しながら市の支援を検討することとした。

【委員】

吹奏楽に関しては多くのお金がかかるが、補助額が決まっているのか。

【事務局】

国が今年の8月に令和8年度の概算要求の中で支援について示したところで、補助額等の詳細は決まっていない。吹奏楽については、楽器等の問題もあり、引き続き市で検討しているところ。

【委員】

お金の支援だけでなく、保護者の送迎の問題で参加できない場合があるため、移動に関する支援があると助かる。

【事務局】

現状、スポーツ少年団と同様に保護者の送迎をお願いしている。ただし、福祉保健部のファミリーサポートセンター事業で、支援の対象を令和7年4月から中学3年生

までに広げてこの地域移行に対応しているため、今後周知を図っていきたい。

(ウ) 指導者研修会の実施について

ハラスメントの防止や熱中症の予防等の内容で研修会を実施することを提案
⇒事務局案のとおり代表者会議に報告することとした。

【委員】

昨年度の研修内容はどのようなものか。

【事務局】

コンプライアンス、ハラスメント等の内容を含めた動画視聴による研修を実施した。

(エ) 吹奏楽の地域移行に向けて

吹奏楽の地域移行に向けて、市内中学校吹奏楽部とひかり吹奏楽団が合同バンドを編成し、2月1日の光柳井地区吹奏楽連盟の新人演奏会に出演するため、8月から月に2回程度合同練習を開始したことを説明

【委員】

ひかり吹奏楽団が中心になって中学校の吹奏楽部と合同練習をしていることについて感謝している。

【委員】

合同練習ではひかり吹奏楽団団員も良い刺激をいただいている。令和8年度から地域クラブで活動できるように進めているが、楽器や送迎の問題があるのが実情である。

【事務局】

合同練習は市内の顧問の先生方、ひかり吹奏楽団の皆さんにご協力いただき、活動が順調に進んでいる。今後、吹奏楽の地域クラブへの登録に向けて、規約、楽器等の取り扱いについて、さらに整理を進めていきたい。

ウ その他

光市地域クラブ活動（試行運用）実施要綱について、国の動向を注視しながら改正する必要があることを説明した。

⇒事務局で検討することとした。

(4) 閉会